

2019年度 天文学科 課題研究発表会 (2020年2月14日)

於：理学部1号館中央棟1042・1043号室

	時間	氏名	指導教員	題 目
午前の部 10:00-11:40				
1	10:00~10:20	板根 晶規	小林	近赤外分光観測に基づくRR Lyrの組成分析
2	10:20~10:40	小藤 由太郎	嶋作	$z \sim 6$ の銀河の halo mass とその他の性質の関係
3	10:40~11:00	塩屋 沙季	本原	$P\alpha$ で探る近傍星形成銀河の性質
4	11:00~11:20	下野 直弥	戸谷	星形成銀河のガンマ線放射～理論的予想とCTAによる検証
5	11:20~11:40	寺崎 友規	茂山	Fast Luminous Blue Transients in the Reionization Era and Beyond
午後の部 13:00-14:40				
6	13:00~13:20	水越 翔一郎	河野	ALMAでの分子原子輝線データと力学モデルに基づく宇宙星生成最盛期の銀河の研究
7	13:20~13:40	道藤 翼	宮田	中間赤外線波長での二視野同時観測による測光安定性の評価
8	13:40~14:00	三井 康裕	田村	すばる望遠鏡用赤外ドップラー装置 (IRD) 戦略枠観測のためのM型矮星サンプルの特性調査
9	14:00~14:20	大和 義英	相川	原始惑星系円盤MWC 480における N_2D^+ , N_2H^+ 輝線観測データの解析
10	14:20~14:40	吉岡 岳洋	柏川	すばる望遠鏡HSCで描く宇宙再電離の空間的非一様性のマッピング